

人身取引対策部を管轄している社会開発福祉局 (Department of Social Development and Welfare: DSDW) は歴史ある部署で、今年で 69 周年を迎えました。内務省と労働省を経て 2002 年に新設の社会開発人間安全省に移ってきたそうです。毎年開設記念日には優良部門や職員の表彰等があるそうで、今年の 9 月 3 日の式典では 5 つのセンター (老人ホーム 2 箇所、職業訓練センター、障害児センター、孤児院) と 9 人の優秀職員が表彰されました。このほか整理整頓賞のようなユニークな賞があり、受賞部署にはノートパソコンが授与されました。また職員の子弟にも奨学金が渡されました。



現在 DSDW には以下の 8 つの部があります。

1. Technical Promotion and Support Office (1-12 Provinces)
2. Bureau of Central Administration
3. Bureau of Social Welfare Services
4. Bureau of Anti-Trafficking in Women and Children
5. Bureau of Social Development
6. Bureau of Women and Child Protection and Welfare
7. Bureau of Facilities Promotion and Development for the Special Target Groups
8. Bureau of Community Protection and Welfare

似たような名前が多いのですが、1-4 が主要部で対象者が多いのに対し、5-8 は限定的な対象者を支援しているとのこと。各部の詳細な活動内容は確認中です。現在、組織改革が進行中とのこと、全貌が分かる前に新組織名になっていなければ良いのですが。

8 月より社会開発人間安全保障省の新しい 17 階建ての建物の建設工事が始まりました。

BATWC の事務所の目の前で建設作業が行われており、毎日激しい騒音と振動です。完成予定



は数年後とのことですので、少なくとも任期中はこの騒音と付き合うことになりそうです。

タイ政府の会計年度は 10 月から 9 月です。新年度に向けて今上から順に人事異動が発表されているところです。プロジェクトの関係でも Project Director である副局長が昇進し、その後任に Project Manager である BATWC のヤニー部長が抜擢されました。Project Manager の後任はまだ発表になっていません。次号で紹介します。